

ウォールシステム

ウォールシリーズ

壁面そのものを陳列什器に。
スペース効率を高めるウォールシステム。

共通パーツの利用で、さまざまな壁面陳列に対応できる汎用システム。衣料品などの陳列に適した600:300ピッチと、幅広い商品に利用できる900ピッチの2タイプを揃え、店舗に合わせた壁面陳列を多彩に演出します。



ウォールシステム



600:300ピッチ

900ピッチ

●ピッチは2タイプ

ウォールシステムには、600:300ピッチと900ピッチがあり、機能と外観からお好みのピッチを選べます。



●シャッターパネルの活用

プラスターボードの代わりに壁材としてシャッターパネルを取り付けることもできます。シャッターパネル専用の陳列パーツが、壁面陳列の可能性をさらに広げます。



●耐荷重テストをクリア

ベーシックラインシングル支柱、ダブル支柱ともに1連あたり560kgの荷重テストをクリア（棚板1枚あたり140kg×4段）。優れた耐荷重性能には定評があります。

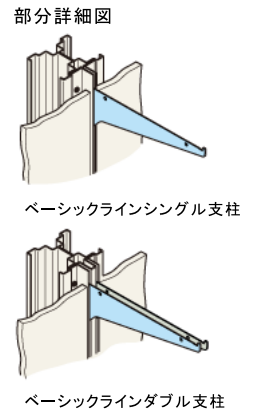
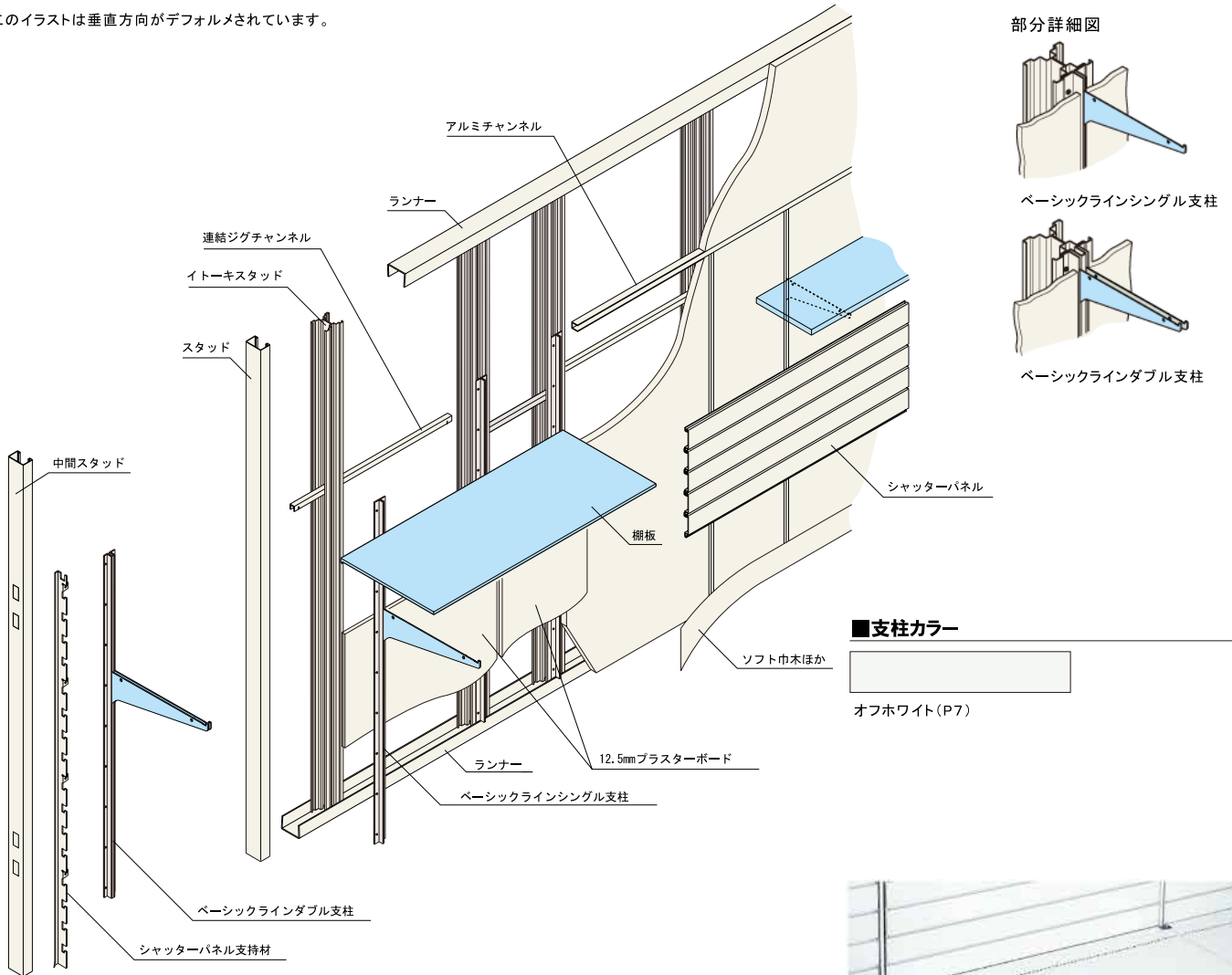


ITOKI 030

●詳細・価格については、総合カタログをご請求ください●

機能性はもちろん、
施工性にも優れています。

※このイラストは垂直方向がデフォルメされています。



■支柱カラー

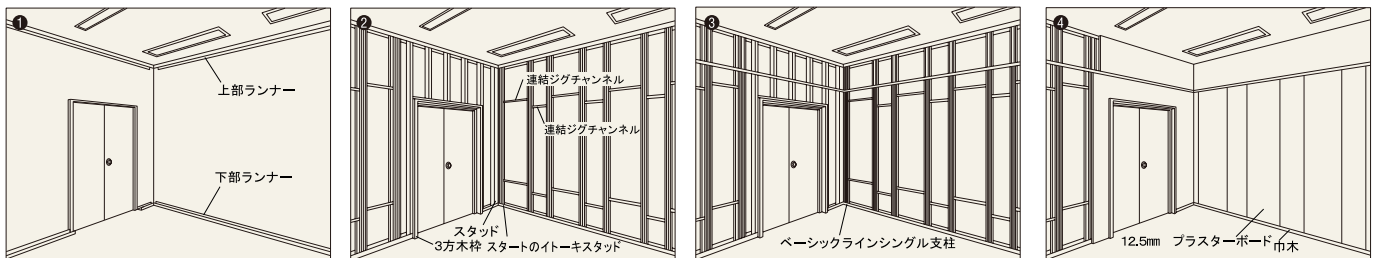
オフホワイト (P7)



ウォールシステム用デッキ
寸法: W900 × D450
W900 × D600
ウォールシステムのスロットにはめこんで固定できるデッキです。
※価格など詳しくは担当者へお問い合わせください。

バリエーション

600:300ピッチ	900ピッチ
<p>シングル支柱を使用します。スロット幅(3.6mm)の目地だけしか見えないスマートな仕上がります。棚板やバーを受けるブラケットが端にこないで外観もすっきりしています。</p> <p>ベーシックラインシングル支柱</p>	<p>目地式スロットをダブルにしたダブル支柱を使用します。目地幅は2本分ながらベーシックな機能性を備え、コスト面でも有利です。</p> <p>ベーシックラインダブル支柱</p>



■施工手順

- ランナーを取り付けます。
 - 床と天井に墨をだします。
 - バッファピンまたはコンクリート釘で、下部ランナーを床に固定します。
 - 天井に上部ランナーを固定します。(取付方法は現場の工法、状態によって変わります。)
- スタッドを建てます。
 - ボード受のためのスタッドをコーナーに建てます。
 - 1本目のイトーキスタッドを上下ランナーにタッピングビスまたは溶接で固定します。
 - 2本目以降のイトーキスタッドは、連結ジグチャンネルを使用して建て込みます。
- 支柱を取り付けます。
 - イトーキスタッド上部にレベルの墨を出します。
 - シングル支柱をイトーキスタッドの溝に入れ、上端を墨に合わせドリルクイックビスで固定します。
 - 必要に応じてアルミチャンネルを取り付けます。
- 仕上げ
 - 12.5mm厚のプラスターボードをボードビスで取り付けます。
 - ボードを仕上げた後、巾木を貼って仕上げます。

ウォールシステム